

令和4年第10回 日高市教育委員会会議録

開催の日時	令和4年11月30日（水曜日） 午後1時43分から4時3分まで
会議開催の場所	市役所501会議室
会議の公開又は非公開の別	公開。ただし人事案件については非公開。
非公開理由	個人に関する情報が含まれるため。
出席委員の氏名	中村一夫（教育長）・山川治美・島村由起男・新堀陽子・芳澤佐織
欠席委員の氏名	なし
説明員の職氏名	教育部長 国分央・教育部参事 長嶋伸一・教育総務課長 野口重昭・学校教育課長 利根川典正・学校教育課副参事 下ノ坊圭・生涯学習課課長 中條智則・図書館長 小林克己
出席した事務局職員の職氏名	教育総務課主幹 大河原夏樹
傍聴者数	なし
会議資料の名称	会議次第、教育長報告、議案43～45号

議題及び決定事項等

議案第43号 令和4年度日高市一般会計補正予算（第7号）（教育委員会所管）

【原案どおり可決】

議案第44号 日高市立学校教育職員の業務量の適切な管理等に関する規則

【原案どおり可決】

議案第45号 学校運営協議会委員の任命について

【原案どおり可決】

会議の経過

1) 前回会議録の承認事項 出席委員異議なく承認

2) 教育長報告の要旨

○校長会議、教育委員会部課長会議における教育長指示・伝達内容について報告した。

○その他、各部課長から、実施した事業等の結果と今後の予定を報告した。

3) 教育長報告についての質疑及び答弁の要旨

【教育長報告関連】

(委員) 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種率について、現在流行している株に対して有効なワクチンを接種している人が何%いるかを算出するべきで、流行株に効果が低いワクチンの接種率を出してもあまり意味がないと思う。

(委員) 指定管理者制度を導入している施設について、導入後の検証結果を示してもらいたい。特に財政面において導入前後で比較してどう変わったかを教えてもらいたい。

(委員) 新型コロナウイルス感染症流行下での給食について、現在は会話をせずに、前を向いたまま食べる黙食を行っているが、それを見直す動きがでてきている。換気、通気を行えば黙食を行わなくてもよいと思う。スペースがあるなら「ロ」の字型に座って食事をするのもよい。工夫をすることが大切である。世の中に緩和の動きがある中で、学校だけ規制が厳しくては子どもたちがかわいそうである。

(委員) 学校の体質で思うことは、国などから投げかけられた施策を全て同時に実行しようとする。結果として前に進んでいかず、同じ問題が繰り返し出てくる。教育を行う教員が優先順位を付けられていないのではないのか。そのような状況では、主体性のある子どもを育てることはできないと思う。また、管理する立場の教員は、もっと若い教員に任せることも大切である。コロナ禍により世の中が変わっていく時代である。変化に柔軟で能力のある人材を見抜き責任を持って任せることで、最終的には働き方改革にもつながるのではないかと思う。

(委員) 教職員の不適切な言動や対応でのトラブルとはどういったことか。

(学校教育課長) 例えば給食の好き嫌いなどで、指摘したことが子どもへのプレッシャーになってしまったといった、ちょっとした一言がトラブルになることが増えている。

(委員) そういったことが問題となってしまう時代である。子どもたちの心理も時代と共に変化している。柔軟に対応していかなければならない。

(委員) 高根中学校に不審者が侵入した事件について、事件が起こる前に兆しはあったと思う。未然に防げる可能性があったのかなどをよく検証し今後につなげていかなければならない。

(委員) 退職校長会の日高市教育に関する要望とはどういったものか。

(委員) 退職校長会には市や県、全国といった組織がある。今回の要望は、国から降りてきた一般的な教育課題などを市長や教育委員会へ要望したり、退職校長会として日高市の教育に協力していきたいといった趣旨のものである。

(委員) 長年培ったスキルがある。積極的に協力してもらった方がよい。

(委員) 交通指導員は大変な仕事である。朝と夕方の忙しい時間帯に立哨し子どもたちを見守っていただいている。

(委員) 校長の人事ヒアリングではどういった要望、課題があったか。

(学校教育課長) 例年と比較して全体的に、婚姻等による退職や転出者や育児休業者が多く重なってしまっている。ミドルリーダーが抜け新規採用教員が増えたため、苦慮しているところである。

(委員) 他市の事例であるが、70歳近くで常勤の臨時的任用職員がいると聞いた。教員不足を感じるが、日高市の状況はいかがか。

(学校教育課長) 今のところ何とか充足しているが、子育て等による時間短縮勤務へ

の対応など隙間を埋める人手の確保が難しいところである。

(委員) ツーデーウオークの中学生ボランティアについて、急遽中止となった。ボランティア活動への参加が入試に有利になることもある。中止した理由は何なのか。

(生涯学習課長) 新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にあり、小学校で学校閉鎖などがあつた。小中学校で感染が拡大していき、半数以上がボランティアに参加できなくなると、イベント当日に大きな混乱を招くことが予想されたため、やむを得ず早めの決断をした。中止にはしたが、学校へは参加意欲を持って申し込んだ生徒に配慮をお願いしている。

(委員) 学校や教員によって対応に差が出ないように情報共有をお願いしたい。

(委員) 中止したことが良かったかそうでなかったかは、終わってみなければわからない。当時の状況を鑑みれば中止はやむを得なかったと思うが、中止したことで起こった問題にはしっかりと対応しなければならない。

(教育部参事) 各学校でボランティア参加者を募り、集まった生徒を日高市民まつりとツーデーウオークに分けている。市民まつりはボランティア活動を実施したが、ツーデーウオークは中止となった。差が出ないように配慮していきたい。

(委員) 最近、小学校のいろいろな学年で教員と児童や保護者との信頼関係に問題がでている話を耳にする。子どもの意見や提案が聞かれずに、誰にも相談できないと諦めてしまっている児童が多く、意欲の低下が心配である。

(委員) 学校では文具一つとっても規制がある中、教員が私物のスマートフォンで撮影することは、いかがなものかと思う。1人1台タブレットが配備されているので、それを活用するか、私物を利用するのであれば、事前に保護者へ説明をしておいたほうがよい。そういった細かいことからほころびが生じてくると思う。

(委員) セキュリティー上も問題がある。

(委員) 高根中学校に不審者が侵入した事件を受けて、校内に入校する際、インターホンで確認をするなど対策を行っているが、職員の負担増も心配である。

(学校教育課長) 約20年前の大阪で起きた事件を受けて、全国的に学校のセキュリティー対策は高まった。年月が経過し風化していかないよう、改めて意識を高めるようにしていきたい。

(委員) 学校の振替休日について、高麗川学校区に通わせている家庭では、11月は県民の日を含めて、3週連続月曜日に学校が休みとなった。月曜日の振替にこだわらず、分散化させるなど柔軟に考えてほしい。共働きの家庭も多く3週連続は大変である。

(委員) なかよし運動会は、高麗川小学校に市内の小学生が集まり開催されており、平日であるため、市役所の駐車場も利用できず、遠方の保護者が応援に行きづらい。

(委員) 他の公共施設などでの実施も検討してみてもどうか。

(委員) 図書館について、職員の対応がよい。企画についても楽しみにしている。

#### 4) 議案についての質疑及び答弁の要旨

議案第43号、44号 【質疑なし】

議案第 45 号 非公開のため記載せず

5) その他

(1) 次回定例会の日程等について

○12月定例会：12月21日（水曜日）午後1時40分から 委員了承

○1月定例会：1月25日（水曜日）午後1時40分から 委員了承